

#### 株式会社 力の源ホールディングス [証券コード: 3561]





2020年8月12日

## 2021年3月期 第1四半期決算補足説明資料

### 新型コロナウイルスにかかる当社の対応について



お客様に安心してお食事いただけるよう。

### 感染予防対策を徹底しています。



#### 🐔 消毒を徹底しています。

- ・従業員の手洗い・アルコール消毒
- ・店頭でのお客様用アルコール消毒液の設置
- 店内設備のこまめな消毒



#### グ体調管理を徹底しています。

・37.5度以上の出勤制限、および店舗での検温実施

#### □ 換気を徹底しています。

- ・空調の換気システムにより、数分単位で空気を入れ替え
- ・ | 時間に | 回5分間の入口開放

#### ◎ 飛沫・接触感染の防止を 徹底しています。

- 従業員マスク着用の徹底
- お客様によるアプリのクーボン消し込みのお願い
- 手書き伝票廃止による接触機会の軽減
- パーテーションの設置

#### ➡ サービス品の ご提供方法を変更いたします。

辛もやし、高菜、紅しょうが等をご希望されるお客様は お手数ですがスタッフまでお声がけください

今後も感染拡大の状況を踏まえて、逐次適切な対策に努めてまいります。 お客様のご理解とご協力のほど、何卒よろしく願い申し上げます。



### 上記の取り組みは、今後も継続いたします

### 当社を取り巻く経営環境(新型コロナウイルスの影響)



|            | 国内店舗  | 海外店舗  |   |  |  |  |  |  |
|------------|---|---|---|--|--|--|--|--|
|            | 一直的 <b>分</b> 位部   | 直営エリア   | ライセンスエリア  |  |  |  |  |  |
| 2<br>月     | 商業施設の指示等により、営業時間の<br>短縮や <mark>店休</mark> の対応  | _   | 中国・香港エリアにて <mark>店休</mark>  |  |  |  |  |  |
| 3 月        | 政府や地方自治体の自粛要請、商業施設の指示等により、営業時間の短縮や店休  | 各国政府の指示により、米国、イギリス、<br>フランス、オーストラリア、インドネシアにて<br>店休  | 中国・香港、マレーシア、タイ、<br>フィリピン、ミャンマー、<br>ベトナム、ニュージーランドにて、<br>店休や営業時間の短縮 |  |  |  |  |  |
| 4<br>月     | 7日 緊急事態宣言(7都道府県)<br>8日 対象エリアの93店舗店休<br>(うち直営84店舗)<br>16日 緊急事態宣言(全国へ拡大)<br>以降 順次154店舗店休へ<br>(うち直営全134店舗) | <ul><li>・3月からの店休は継続</li><li>・シンガポールでも政府指示により店休</li><li>・下旬よりインドネシアにて営業再開</li><li>・各国一部店舗でのデリバリーでの営業</li></ul> | 中国・香港エリアにて営業再開  |  |  |  |  |  |
| <b>5</b> 月 | 11日 特定警戒地域を除くエリアにて、<br>一部店舗の段階的営業再開   | 4月同様  | 4月同様  |  |  |  |  |  |
| 6<br>月     | 営業時間短縮での段階的な営業再開  | ・シンガポール、フランス、オーストラリアで<br>全店営業再開<br>・アメリカにて一部店舗で営業再開   | ・タイ、ミャンマーにて営業再開   |  |  |  |  |  |
| 7<br>月     | 全店営業時間短縮での営業再開  | ・自治体の指示によりオーストラリアにて<br>一部店舗再 <mark>店休</mark><br>・イギリスにて一部店舗で営業再開  | ・フィリピンにて営業再開  |  |  |  |  |  |

### **INDEX**



### ■ 2021年3月期 第1四半期決算報告

|         | P. 5            |      |  |  |  |  |
|---------|-----------------|------|--|--|--|--|
| >       | P. 6            |      |  |  |  |  |
| 連結貸借対照表 |                 |      |  |  |  |  |
| >       | エリア別店舗数         | P.14 |  |  |  |  |
| >       | 主な実施事項          | P.15 |  |  |  |  |
| 20      | 021年3月期(今期)業績予想 | P.19 |  |  |  |  |
| 付       | 属資料             |      |  |  |  |  |
|         | 会社の概要           | P.21 |  |  |  |  |





### 連結損益計算書



| 単位:百万円               | 2021年3月期<br>1Q実績 | 2020年3月期<br>1Q計画<br>(予想未定) | 2020年3月期<br>1Q実績 | 計画比 | 前年比    |
|----------------------|------------------|----------------------------|------------------|-----|--------|
| 売上高                  | 3,343            | _                          | 7,223            | _   | -53.7% |
| 売上総利益                | 2,320            | _                          | 5,145            | _   | -54.9% |
| 販売費及び<br>一般管理費       | 2,723            | _                          | 5,044            | _   | -46.0% |
| 営業利益                 | -403             | _                          | 100              | _   | _      |
| 経常利益                 | -412             | _                          | 70               | _   | _      |
| 税金等調整前<br>四半期純利益     | -1,227           | _                          | 144              | _   | _      |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | -913             | _                          | 120              | _   | -      |

#### 新型コロナウイルスの影響により

国内外ともに、店舗の休業や時間短縮の影響により売上高が前年比46.3% また、休業期間にかかる費用を特別損失842百万円を計上

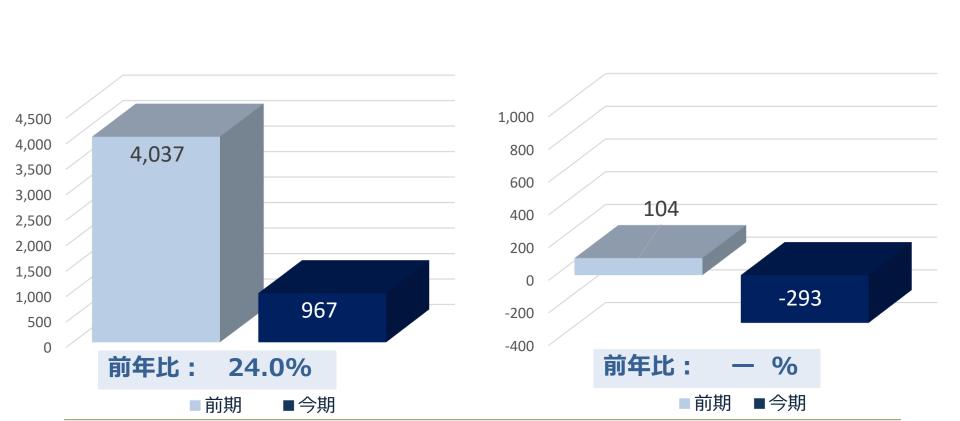
### セグメント別概要:国内店舗運営

売上高



営業利益

単位:百万円



新型コロナウイルスの影響を受け、 店舗営業を自粛したため、売上高前年比は24.0%の着地 人件費や固定費の負担により営業利益は赤字となる (前期のセグメント営業利益率は2.6%)

Copyright 2020 Chikaranomoto Group All Rights Reserved.

### セグメント別概要:国内店舗運営



#### ◆ 売上高

- 4月上旬の政府による緊急事態宣言にともない、全店休業を実施
- > 5月11日から一部店舗で、衛生対策の実施とともに、営業を再開。 営業時間の短縮や休業は継続して行う

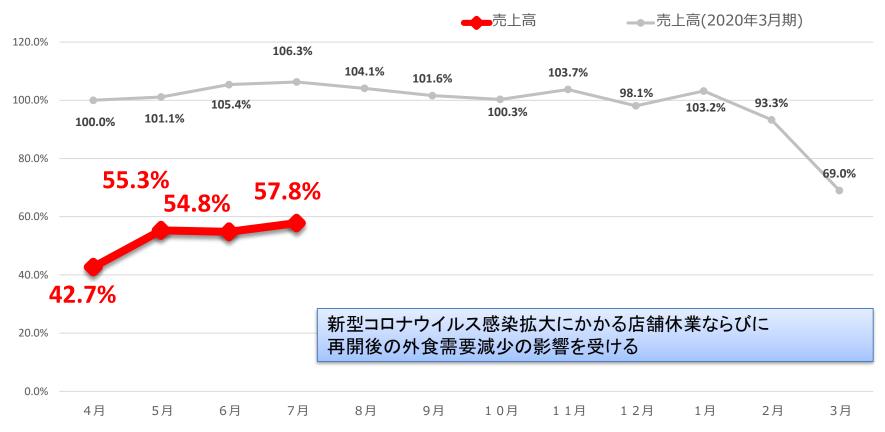
#### ◆ 営業利益

- 新型コロナウイルスの感染拡大にともなう 2020年2月以降の売上高減少による販管費率の上昇が、 利益にマイナスの影響
- 地域密着型のブロック制を導入し、同一エリアにおいての効率的な店舗運営(労働時間・移動費の削減)への移行
- 事務所社員はリモートワークの導入等に伴う 移動費・出張費の削減等、各種経費削減施策を実施

### 既存店前年比は7月までの累計で54.7%



#### □ 2021年3月期 国内既存店の売上高/客数/客単価の推移

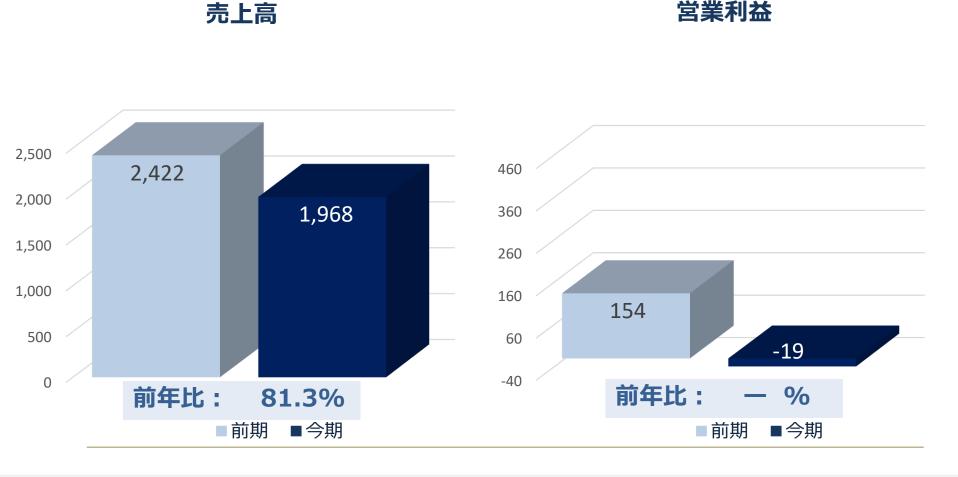


|     | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 累計    |
|-----|-------|-------|-------|-------|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 売上高 | 42.7% | 55.3% | 54.8% | 57.8% |    |    |     |     |     |    |    |    | 54.7% |
| 客数  | 44.2% | 55.7% | 56.8% | 58.8% |    |    |     |     |     |    |    |    | 56.0% |
| 客単価 | 96.7% | 99.3% | 96.6% | 98.2% |    |    |     |     |     |    |    |    | 97.6% |

### セグメント別概要:海外店舗運営







2021年3月期第1四半期における海外店舗運営事業の対象期間は、2020年1〜3月 ロックダウンの影響が最も大きかった4、5月は、第2四半期に計上 (前期のセグメント営業利益率は6.4%)

### セグメント別概要:海外店舗運営



#### ◆ 売上高

- 新型コロナウイルス流行の影響が表れ始めた2020年3月から、 各国政府からの休業要請に則り、店舗休業を行う
- デリバリー、テイクアウトのみの営業を、実施可能な一部店舗で行う

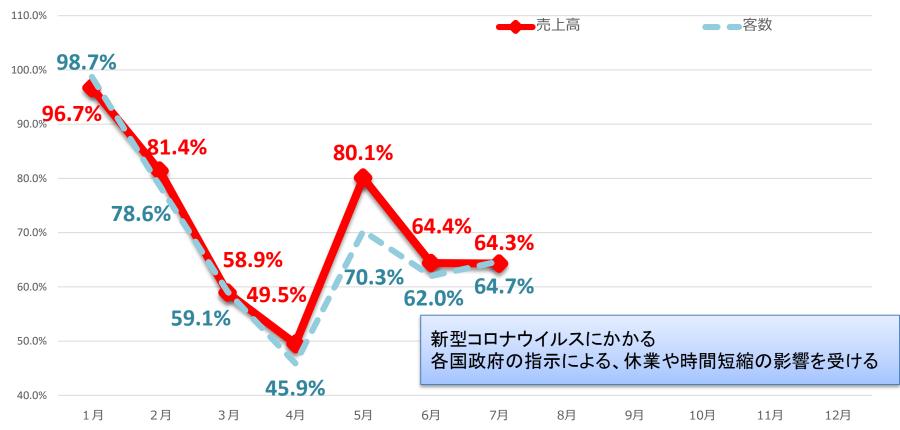
### ◆ 営業利益

店舗休業にともなう売上高の大幅な減少により 固定費を吸収できず営業損失を計上

#### 既存店前年比は7月までの累計で75.5%



#### □ 2020年12月期 海外既存店の売上高/客数/客単価の推移



|     | 1月    | 2月     | 3月    | 4月     | 5月     | 6月     | 7月    | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 累計     |
|-----|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|----|----|-----|-----|-----|--------|
| 売上高 | 96.7% | 81.4%  | 58.9% | 49.5%  | 80.1%  | 64.4%  | 64.3% |    |    |     |     |     | 75.5%  |
| 客数  | 98.7% | 78.6%  | 59.1% | 45.9%  | 70.3%  | 62.0%  | 64.7% |    |    |     |     |     | 73.4%  |
| 客単価 | 98.0% | 103.6% | 99.6% | 108.0% | 114.0% | 103.9% | 99.3% |    |    |     |     |     | 102.9% |

### セグメント別概要:国内商品販売・その他・全社



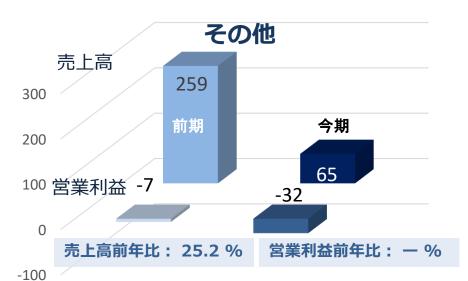
#### 国内商品販売

売上高は、コロナの影響もあり前年に届かずも、 営業利益は、前年を大幅に超える

#### その他

店舗休業にともない、 売上高・営業利益ともに前年に届かず

#### 全社 前年比64百万円(41.0%)のコスト削減







### 連結貸借対照表



|         | 単位:百万円            | 2020年3月末         | 2020年6月末         | GAP              |  |                    |
|---------|-------------------|------------------|------------------|------------------|--|--------------------|
| 流       | 動資産<br>(うち現金及び預金) | 5,424<br>(3,759) | 4,407<br>(2,901) | -1,016<br>(-858) | Mo th  |                    |
|         | 有形固定資産            | 7,181            | 7,284            | 103              | ■ 資産<br>・有形固定資産の増加                                 | +103百万円            |
|         | 無形固定資産            | 277              | 263              | -14              | ・繰延税金資産の増加   | +323百万円            |
|         | 投資その他の資産          | 2,510            | 2,828            | 317              | <ul><li>・現金及び預金の減少</li><li>・受取手形及び売掛金の減少</li></ul> | -858百万円<br>-78百万円  |
| 固       | 定資産               | 9,969            | 10,376           | 407              | ・たな卸資産の減少  | -48百万円             |
| 資       | 産合計               | 15,393           | 14,784           | -609             | ■負債  |                    |
| 負       | 債合計               | 11,580           | 12,047           | 466              | ・有利子負債の増加  | +1,013百万円          |
|         | 株主資本              | 3,677            | 2,778            | -899             | ・支払手形及び買掛金の減少                                      | -221百万円            |
|         | その他包括利益累計額        | 130              | -46              | -176             | ・流動負債その他の減少  | -372百万円            |
|         | 非支配株主持分           | 5                | 5                | -0               | ■純資産   | 042555             |
| 純       | 資産合計              | 3,813            | 2,737            | -1,076           | <ul><li>・当期純損失の計上</li><li>・為替換算調整勘定の減少</li></ul>   | -913百万円<br>-166百万円 |
| 負債純資産合計 |                   | 15,393           | 14,784           | -609             |  |                    |

### 当期純損失の計上ならびに有利子負債の増加にともない 自己資本比率18.5%(2020年3月末24.7%)

### エリア別店舗数

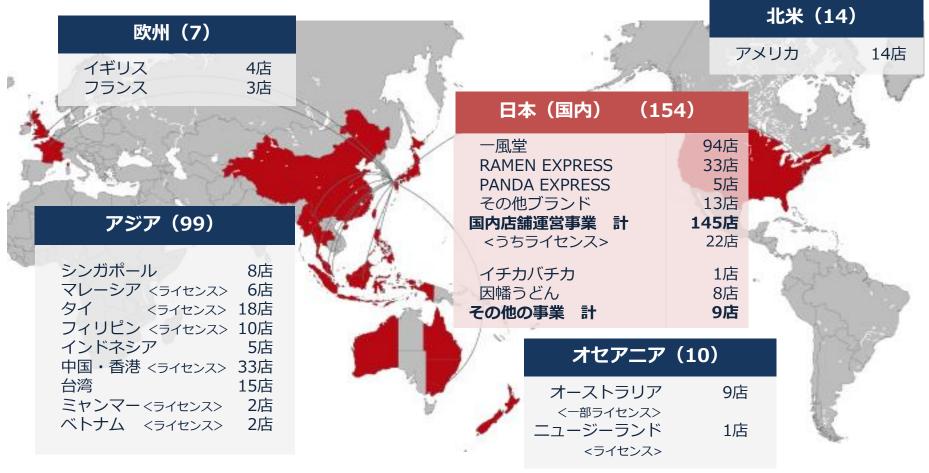


(2020年6月末現在)

### Global 15ケ国・地域 Total 284 店舗

(前期末からの増減 - 4店舗)

#### 国内154店舗、海外130店舗







### 現在の店舗運営について①



#### 国内店舗

行政や業界団体のガイドラインを遵守し、全店での営業再開を行っております。

店舗での営業には、衛生対策の徹底を行っております。

また、シーズナル商品の導入やセットメニューの改訂などを実施しております。 一方、デリバリーを開始し 販売チャネルの増加を図っております。

#### 海外店舗

各国政府、自治体の通達により 営業可能なエリア・店舗での 営業再開を順次行っております。

また、実施可能な一部店舗においては デリバリー、テイクアウトのみの営業を 行っております。

### 現在の店舗運営について②











### 今後の店舗運営について



#### 国内外について

コロナ禍における、人口動態や生活習慣の変化が顕著となっております。

その影響により 今後の収益見通しが立たない店舗 は、撤退(閉店)を行っており、今後 も適宜検証を行います。 将来的な店舗開発(出店戦略)は、これまでの手法から脱却し、 人口動態や生活習慣の変化を考慮した立地選定・店舗設計に 注力してまいります。





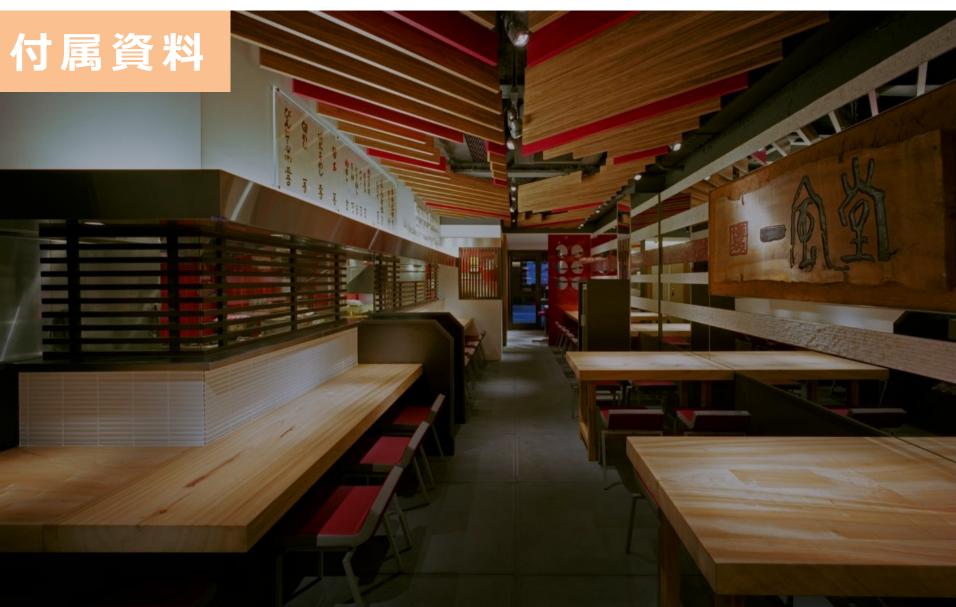
### 2021年3月期業績予想



2021年3月期にかかる業績予想については現時点で未定です

今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします





### 企業理念/創業の精神



■ 企業理念 ■

# 変わらないために、 変わり続ける



■ 創業の精神

私たちは、常に新しい価値を創造していく集団でありたい。 創造した価値を、人類最高のコミュニケーションの源である 「笑顔」と「ありがとう」とともに世界中に伝えていく。



### 株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

■ 所在地 福岡市中央区大名一丁目13番14号

設立 1986 年(昭和61年)10月30日

資本金 13億 102万円(発行済株式数:23,985,800 株)

■ 決算期 3 月

■ 従業員数 36 名(連結 609 名) ※臨時従業員除く

■ 役員構成

河原 成美 代表取締役社長 Mr. Shigemi Kawahara 徹 中尾 Mr. Toru Nakao 取締役 山根 智之 取締役 Mr. Tomoyuki Yamane 鈴木 康義 取締役(監査等委員) Mr. Yasuyoshi Suzuki 哲哉 辻 取締役(監査等委員/社外) 独立役員 Mr. Tetsuya Tsuji 田鍋 晋二 取締役(監査等委員/社外) 独立役員 Mr. Shinji Tanabe

(2020年6月末現在)

### 主力商品





創業当時からの味を今に引き継ぐ、一風堂の豚骨ラーメンの本流であり、原点の味。シンプルな豚骨の旨味を極限まで抽出した豊かで香り高いシルキーなスープに、小麦本来の風味が香る博多の細麺がマッチします。



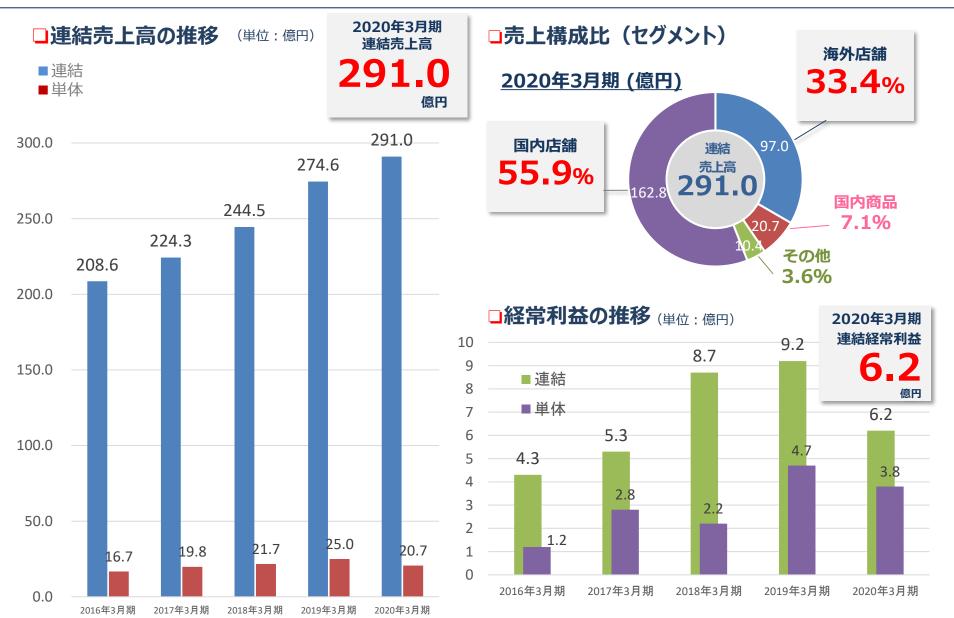
自家製の香味油と辛みそを加えることで、一杯のラーメンの中でいくつもの味の奥行きと調和を楽しめる。白丸が正統派のとんこつラーメンならば、赤丸新味は豚骨ラーメンの可能性を広げた"革新派"。



博多絹ごしとんこつをベースに、豆板醤や甜麺醤などを独自に配合した肉味噌を大胆にトッピング。山椒などのスパイスを効かせた自家製ラー油が全体をピリリとまとめあげ、中太のストレート麺がうま味と辛味を余すところなくすくい上げる。

### グループ業績の推移(年次サマリー)





### 中期的な目標



### グローバル77億人がターゲット









**2019.10** Global Leadership Conference開催

2018.11

海外100店舗を達成

2018.3



#### 東京証券取引所市場第一部に変更

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2016.2

フランス パリに初出店

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2014.10

イギリス ロンドンに初出店(欧州初進出)

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇



東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出

1985.10.16 創業:福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11 福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

### 免責事項



本資料は、株式会社力の源ホールディングス(以下「当社」)の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者に開示されまたは第三者により利用されることはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません、

また本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。



